

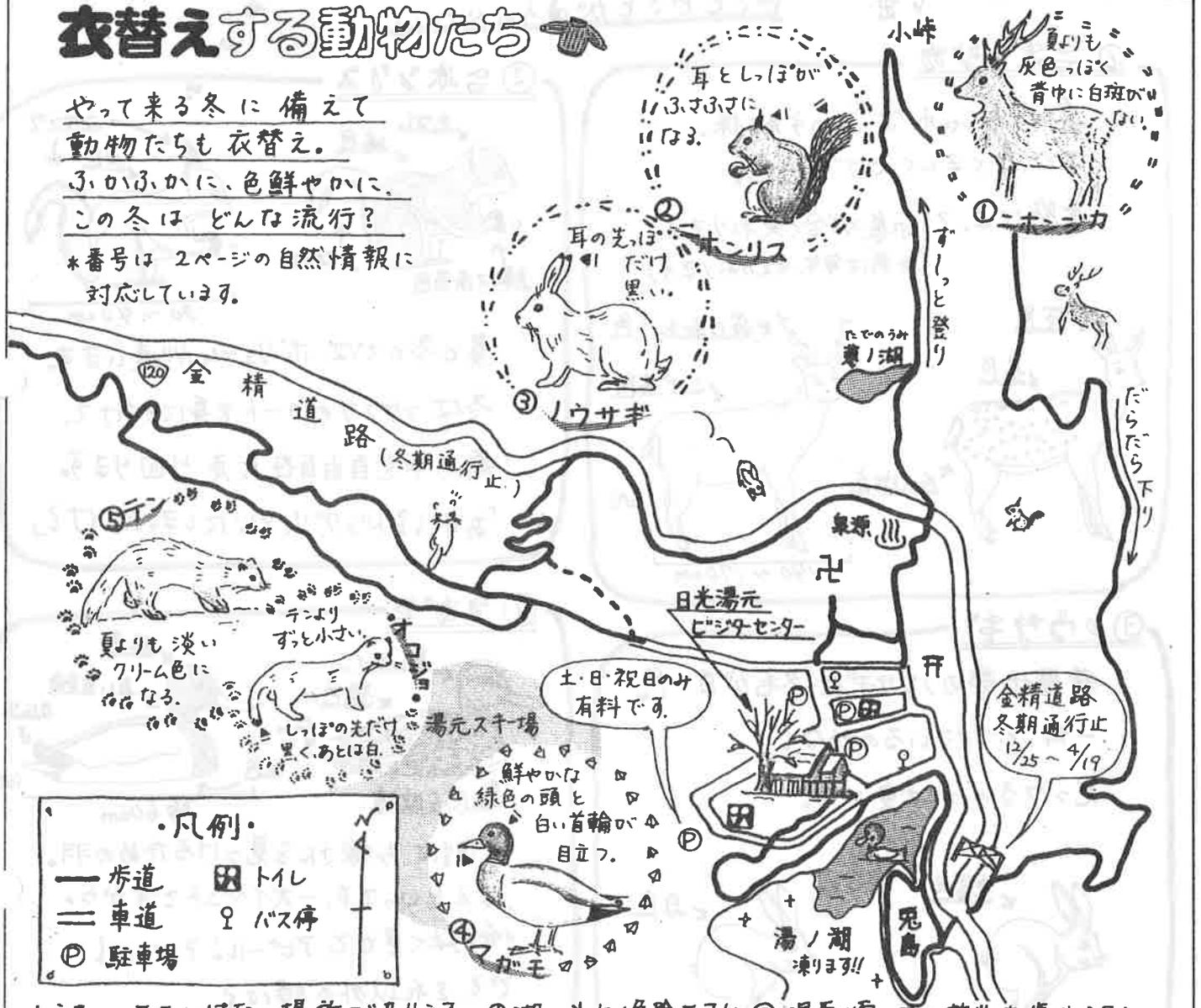
楓 通 信 . 7 2

衣替えする動物たち

やって来る冬に備えて
動物たちも衣替え。

ふかふかに、色鮮やかに、
この冬はどんな流行？

*番号は 2ページの自然情報に
対応しています。



・凡例・

— 歩道	田 トイレ
== 車道	♀ バス停
Ⓟ 駐車場	

*立ち入ってはいけない場所があります。①湖の氷上(危険です!) ②湿原(雪の下の植物を傷めます)
 2,3...自然情報 4,5...冬の奥日光を楽しむために 他 6,7...イベントカレンダー
 8...イベント報告 9...ニュース 10,11...歩道情報、交通情報 他
 12...日光の催し、お知らせ、その他 etc. etc...

日光湯元ビジターセンター
 奥日光の情報誌 No.72
 2007. 11. 29

年6回発行・一部100円
 年間購読料1000円(送料込)

年間購読のお申し込みは、氏名・住所・電話番号を明記の上、
 郵便振替にて自然公園財団宛に購読料をお支払いください。
 (年途中からでもどうぞ!) 振替 No. 00370-3-7232

NIKKO NATIONAL PARK
 (財)自然公園財団 日光支部
 〒321-1662 栃木県日光市湯元 日光湯元ビジターセンター内
 TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378
<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>

夏と冬の衣替え

夏の姿と冬の姿、並べてみると全く違う!?

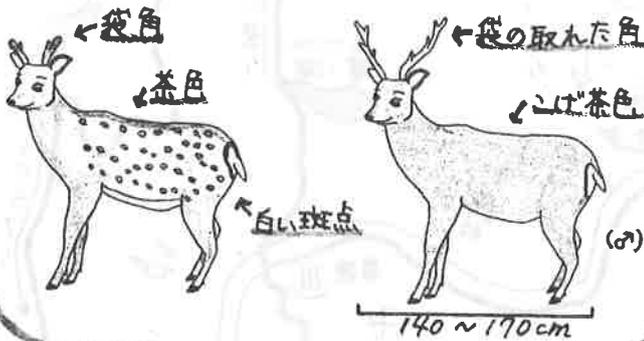
動物たちの「衣替え」。

どことどこが違うのかな?

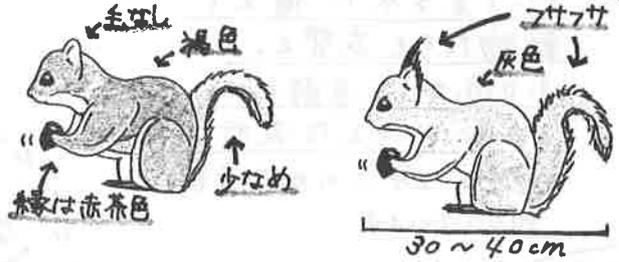
① シロツシメ

夏は、おしゃべりな“鹿の子紋様”
冬は、たくましくこげ茶一色。

季節によて、印象が全く変わります。
(※角は毎年、生えかわります)



② シロツリス



夏と冬とでは、ボリュームが違います。
冬は、フサフサのコートを身に付けて、
森の中を自由自在に走り回ります。
「あれ!? ドングリ、どこにしまったの?」

③ ノウサギ

積雪地帯のノウサギは、冬毛が白一色。
一体、どこにいるのかな?
見つけるのが大変です。



④ コカモ



右側は、お嫁さんを見つけるための羽。
なんといっても、一大イベントですから。
恰好よく見せて、アピール! アピール!
でも、それ以外の時は?
敵に見つからぬよう、地味な姿に衣替え。

⑤ テン



テンもオコシも冬は、色が薄くなります。
雪に粉れたら...誰も気付かない!?

※図の左が夏毛、右が冬毛です*

ひっそりと 氷の芸術

湯 / 湖が氷で覆われるまでの時期、湖畔では水面すれすれに張り出した枝や蔓、岩などに、綺麗な氷がたくさんついていることがあります。

ガラス細工のようなこの氷は、「飛沫着氷(ひまつちやくひょう)」
と「波(なみだ)飛沫(ひまつ)着氷(ちやくひょう)」と呼ばれることもあり、
文字通り、波「飛沫」が木や岩に「着」いてできた「氷」です。下のイラストのように
着くものによって様々な形を見ることができます。

スキー場の賑わいに隠れてひっそりと形作られる氷の芸術、探してみても
いかがでしょうか？

飛沫着氷の でき方



①と②を繰り返して...

拡大



氷に触れている部分は凍らないため、
水面スレスレにまで成長すると、
氷の底が平らになることも。

太陽の熱で融けて
できた氷柱だと、
こんなに均一には
ならない。

飛沫着氷 形のあれこれ



叩くと澄んだ音が
響きそうな透明さ。

湖側にだけ氷がっついていて、
砂糖箱のケーキみたい。



湖畔の岩に
ついてみたい...



氷の下にも...

水に映ると
怪獣の歯みたい...

凍らない中禅寺湖の湖畔では、
もっとダイナミックなものが見られることも。

2007年の平均気温・湯元

	1月	2月
最高気温	2.4℃	3.4℃
最低気温	-8℃	-7.6℃

2008年日の出入り(宇都宮)

	1/1	2/1
日の出	6:52	6:43
日の入	16:35	17:05

天文情報

	1月	2月
新月	8日	7日
満月	22日	21日

※自然公園財団日光支部公園班の記録より ※国立天文台ホームページより

※昨年は暖冬でした。ちなみに、2006年の

1月の最高気温は-1.1℃、最低気温は-10.7℃。

■冬の奥日光を楽しむために

【フィールドではこんな服装で】



冬の服装は、

防水+保温+速乾

フリースなどの手袋の上に
防水性の高いオーバーグローブを
重ねると◎。

手

耳が隠れる帽子。

頭(耳)

目 サングラス、ゴーグルなど
あると、目◎楽。

顔 日焼け止めクリームも
お忘れなく!

上着

雨具の上下など、防水性の
高いもの。

体

中間着

フリースなど、保温性・
通気性のあるもの。

下着

化繊など、速乾性のものが
良い。



◎ 防水をきちんとしていないと、たり。
：汗をかくと体が冷えると、
：体力が奪われます。
：また、ぬれたままとしておくと、
：凍傷になることも。

足

防水・防寒はもちろん、
靴の中に雪が入らない工夫が必要。
スノーブーツや登山靴+スパッツが
おすすめ。

◎ 厚い服1枚よりも、薄手のものを重ね着して
：こまめに調節しましょう。
：暑いときは、上着ではなく、中間着から
：脱ぐと良いでしょう。
：そのためにも、脱ぎ着のしやすいものを!!

【冬のフィールドを楽しむためのマナー】

奥日光の冬はとても寒く、たくさん雪が積もり、路面も凍結します。そんな悪条件にも負けず、たくさんの方がいらっしゃるのは、冬ならではの楽しみがあるからでしょう。

そんな冬の楽しみ方のひとつに、スノーシューやクロスカントリースキーでの雪原散策があると思いますが、利用の仕方によっては、雪の下にある植物や湿原に影響を与える可能性があります。湿原の植物は非常にデリケートで、傷つけてしまうとなかなか元には戻りません。

無雪期とは違った自然を満喫しながらも、自然や他の利用者に対する配慮を忘れないようにしましょう。

・コース以外を歩いたり、コースからそれたりしない。

後から来る人を惑わせたり、植生を傷めてしまう場合もあります。

・クロスカントリースキー専用コース(三本松や光徳周辺)をスノーシューで歩かない。

整備したコースをスノーシューで荒らさないよう、違う所で楽しみましょう。

・凍っているからといって湖の上を歩かない。

氷が割れて落ちる危険があります。

・戦場ヶ原の自然研究路は、行かないほうがいい。

雪に覆われているといっても、湿原への悪影響を避けるため、自然研究路は木道の上を歩いていただきたいのですが、木道は雪で隠れています。そして、木道の上がかまぼこ状になっていて歩きづらく、湿原内を歩くことになってしまいます。そうしないため、自然研究路を通らず、小田代原を經由して泉門池に行くルートを設定しています。

・小田代原の1本のシラカバ、“貴婦人”に近づかない。

人気の“貴婦人”に、雪がチャンスとばかりに近づいて撮影する人が多いです。植生へのダメージを避けるため、コースを外れないようにしてください。近くに行かず、遠くからの眺めを楽しみましょう。



スタッフコラム

このコーナーは、毎号違うスタッフが思い思いに書いていきます。今回の担当は、星野 初代。

【進化する私】

「ああ、私って天才的才能があるかも」と呟きながら、湯ノ湖畔や駐車場をウロウロしている私。「天才的才能」とは？ヒント…私の手には、ヒバサミが。大気を振動させながら笑いこぼしている御婦人団体ご一行様には、しょっちゅう、「あら、何が採れるの？」と聞かれますが、「ゴミがいっぱい取れますよォ」という私。そう、天才的才能とはゴミ拾いの技！

緑のササの中に落ちている緑のバラン（お弁当の仕切りに使う ）、茶色の枯れ葉の中に落ちている茶色の輪ゴム、白い雪の上に落ちている白いティッシュ…。こんなカメレオンの隠れん坊のようなゴミにも、ピタッとヒバサミの先が吸い付いていく瞬間、「ああ、私って…」と自分に惚れ惚れしてしまう。

まさか、この才能は生まれた時から授かっていた先天的なものではなく、湯元にアルバイトで通うようになって13回目の秋という長い時間が与えてくれた後天的なもの。自分ではっきり分かる程、ゴミ拾いのワザは高められてきた。ああ、この技がいか程のものか、他流試合がしてみたい。某局の「TVチャンピオン」にゴミ拾い選手権があったら出場してみたい。そんな妄想をたくましくしながら、黙々とゴミを拾っている。でも、そんな試合も、選手権もアリエナイので、ある夏、自分で実力を試す場を作ってみた。その年の夏、職場体験学習にやって来ていた屈強の男子大学生3名VS私。学生さん達が先行で3つの駐車場でゴミを拾っていく。ゴールの湯ノ湖畔に着いた時、先行して3人して拾った大学生のゴミより、後行の私の拾ったゴミの方が、はるかアに多かった。「ああ、私って…」。

でも、これって悲しい進化論ですよネ。より高い枝の葉を食べようとキリンの首は長くなりました？よりたくさんゴミが拾えるように、星野のゴミ拾いの技も研ぎ澄まされていきます？この技は、12年間の経験や環境を通して後天的に身につけてきたもの。私をこのように育てた経験や環境とは？確かに最近は、ゴミが減ってきました、歩く人のゴミはネ。でも、車でいらっしゃる皆様のゴミは一向に減らない。なぜ？車こそ、食べ終わった後の軽いゴミなんて、サーッと運べるでしょうに。それどころか、自宅から、古い家電製品をサーッと運んで来て、湯元に捨てていく人も！

ああ、どこまで私のゴミ拾いの才能は上り詰めていくのでしょうか？続編を待て！

日光湯元ビジターセンター 2008年1・2月の催し

スノーシューで小田代原ハイク

静かなときが流れる冬。

スノーシューをはいて、小田代原へ歩いていこう!!

日時: 2月3日(日) 8:30~15:00

場所: 小田代原周辺

集合: 戦場ヶ原・三本松駐車場

参加費: 大人¥1,000 小・中学生¥800(スノーシューレンタル代別途)

人数: 小学4年生以上 15名(1日野外を歩き回れる方/先着順)

行こう!冬の森歩き

~スノーシューで行く 奥日光の森~

雪に覆われた、冬の奥日光。夏には分からない、生き物たちの息吹が聞こえてくる。冬の森も、きっと面白い!!

日時: 2月10日(日) 9:30~14:30

場所: 奥日光 金精の森周辺を予定(雪の状況により変更あり)

集合: 日光湯元ビジターセンター

参加費: 大人¥1,000 小・中学生¥800(スノーシューレンタル代別途)

人数: 小学4年生以上 15名(1日野外を歩き回れる方/先着順)

クロスカントリースキーで雪上ウォッチング(初級者向け)

クロスカントリーで戦場ヶ原を、ゆっくり自然ウォッチング。

(技術取得のための教室ではありません)

日時: 2月17日(日) 9:45~15:30

場所: 三本松~光徳の平らなコースをハイキング

集合: 戦場ヶ原・三本松駐車場

参加費: 大人¥1,000 小・中学生¥800(スキーセットレンタル代別途)

人数: 小学4年生以上 15名(1日野外を歩き回れる方/先着順)

やってみよう!

スノーシュー・クロスカントリースキー

初めての人向けです。雪上歩きの道具を使って、冬の自然体験をしてみませんか。

日時: スノーシュー 2月2日(土)・9日(土)・16日(土)、3月8日(土)

XCスキー 2月23日(土)・3月1日(土)

各 13:00~15:30

場所: 湯元周辺

集合: 日光湯元ビジターセンター

参加費: ¥1,500(レンタル料含む/道具持参の方は¥800)

人数: 小学生以上 各10名(先着順)



●ビジターセンター 冬遊びのレンタル料金表●

レンタルの種類	半日	一日
かんじき		
子ども用スノーシュー	300円	500円
プラスチックスノーシュー		
その他のスノーシュー	700円	1,000円
クロスカントリースキーセット (板、靴、ストック)	1,500円	2,300円
ストック、スパッツ	各100円	各200円

XCスキー足サイズ 17.5cm~
身長 110cm~

開館時間

9:30~16:30

年末・年始 12/29(土)~1/3(木)開館

1月 土・日・祝日のみ開館(※月~金休館)

2月 通常開館(※水曜休館)

1月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4 休館日	5
6	7	8	9 休館日	10	11	12
13	14	15	16 休館日	17	18	19
20	21	22	23 休館日	24	25	26
27	28	29	30 休館日	31		

2月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 やってみよう スノーシュー
3 小田代原 ハイク	4	5	6 休館日	7	8	9 やってみよう スノーシュー
10 行こう! 冬の森歩き	11	12	13 休館日	14	15	16 やってみよう スノーシュー
17 XCで雪上 ウォッチング	18	19	20 休館日	21	22	23 やってみよう XCスキー
24 雪上探検 ツアー※	25	26	27 休館日	28	29	

※2/24(日)雪上探検ツアーは、「奥日光湯元温泉 雪まつり」のイベントです。

お問合せ・お申込みは、日光市日光総合支所観光商工課
(0288-53-3795)へどうぞ。

※12/3(月)より受付開始です。

定員になり次第締切ります。各催しとも、**実施日の1週間前に受付終了**です。その時点で最低催行人数5名に達しない場合は中止とさせていただきます。

申込み締切り日以降でも、定員に達していない場合は受付けております。お問合せ下さい。

(財)自然公園財団 日光支部

環境省 日光湯元ビジターセンター

〒321-1662 栃木県日光市湯元

TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378

<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>

■イベント報告

●秋の早朝散策

【参加者】 9月16日 18名、17日 21名、23日 5名、24日 4名、30日 8名、
10月7日 17名、8日 4名、14日 11名、21日 29名、28日 18名

紅葉シーズンの湯元は、お客様も普段より多くなります。多くのお客様に、湯元の自然を満喫して頂きたい!との思いから、このイベントを企画しました。

朝の6:30から7:30までの一時間、普段なら15分程で歩ける道を、自然観察をしながらゆったりと散策します。

深まりつつある湯元の秋。紅葉はもちろん、鳥や花、草のタネなどからも秋を感じることができました。のんびりと歩いてみることで、色々なものに目が向けられます。たまには、のんびり自然観察。機会がありましたら、是非、皆様の御近所でもお試してください。

●秋、温泉ヶ岳（ゆせんがたけ）へ登ろう!! 10月14日（日） 参加者：15名

行って来ました!夏に引き続き、2回目の温泉ヶ岳（ゆせんがたけ）です。折しも紅葉は真っ盛り。涼しい気味の今年の状況が、良い方向に働いたようです。今回はお天気にも恵まれ、上々の山行となりました。

紅葉シーズンということで車の混雑を避けるため、朝7:15の集合。湯元では6:30に4℃という気温。風も強い中、そんな状況にも負けずに、皆さん元気に集まってくださいました。

金精峠までの道のりは、とつても急な登り道。それでも峠では、その苦労をした甲斐あつての風景が見られます。湯ノ湖を手前に男体山や戦場ヶ原を眺めて一息。眼下には赤や黄色の鮮やかな色もちらりばめられ、タメ息ものの風景です。

金精峠からの尾根道では、標高が上がるにつれ、それまで見られなかった白根山や中禅寺湖、丸沼、菅沼も見えてきます。

山頂からは、尾瀬方面には燧ヶ岳や至仏山、日光方面には男体山・女峰山・太郎山などを一望でき、地図と見比べながら楽しめました。

足元には切込湖・刈込湖。今回のお客様の中には、切込湖・刈込湖に言ったことがある方も多く、上からの眺めを堪能していらっしゃいました。

奥日光を一望できるこの行程は、スタッフのお気に入りなのですが、お客様にも気に入っていただけようです。



】ニュース

《こんなことがありました》

【初霜・初雪・初氷】

戦場ヶ原の今年の初霜は、10月6日に観測されました。初氷は10月7日。どちらも、昨年よりも13日遅いそうです。また、男体山の初冠雪は10月21日。こちらは昨年よりも18日早い観測でした。

湯元でも、既に雪が降りあちらこちらが白くなっています。これからの時期、道路は凍結して滑りやすくなります。奥日光へお越しの際は、くれぐれもご注意ください。

【コカナダモ除去作業】

11月13日（火）～15日（木）

コカナダモは、春から秋の生育時には水質を浄化しますが、冬に枯死すると水質を悪化させるため、湯ノ湖では毎年除去作業が行われています。今年も、栃木県と日光市が11月13～15日の3日間で行いました。琵琶湖でも活躍する「刈り取り船」が固定の水草を刈り、トラックに積み込んでいました。刈ったコカナダモは焼却されるそうです。

【マス採卵体験 ～命がうまれる森をみよう～】

11月17日（土） 参加者：31名

毎年恒例となったマスの採卵体験が、菖蒲ヶ浜にある「さかなと森の観察園」で行われました。

今年で7年目。雪が降る年もありました。風の強い年もありました。今年の天気は今季一番の冷え込みとなりましたが、快晴!!雲ひとつない青空が広がりました。

午前中はマスの採卵体験。大人も子どもも、勢い良く飛び出してくるたくさんの卵にビックリ。「お腹の中に卵が入っているのが触ってわかったよ!!」とチビっ子もニコニコしながら話してくれました。

その後は園内散策。園内の落ち葉で『掛けあい、埋めあい、飛び込みあい』季節の遊びを楽しみました。

午後は、命がうまれる森へ。道なき道を進み、森にとって大切なものをいくつも見つけました。

たくさんの命に触れた一日。みんなの「すごい!!」「すげー!!」が響きわたっていた一日でした。

《こんなことあります》

【奥日光湯元温泉 「雪まつり 2008」】

日光湯元温泉で恒例となりました「雪まつり」が今年も開催されます。雪の壁に穴を開けてろうそくを灯す「雪灯里（ゆきあかり）」をはじめとして、12月から3月末まで、冬期限定の数々のイベントが行われます。

主 催：奥日光湯元温泉雪まつり実行委員会 奥日光湯元温泉自治会

後 援：日光市、(社)日光観光協会、日光商工会議所

●雪灯里

点灯日：2月1・2・8・9・10・15・16・

22・23・29日

3月1日

各17:00～21:00頃まで

場 所：奥日光湯元温泉

湯元園地 特設会場

●第7回雪上探険ツアー

日 時：2月24日（日）

8:30 受付・レンタル開始

9:15 開会式

集 合：湖畔のレストハウス前

コース：レベルごと（自己申告）に4コース

申込み：日光市日光総合支所観光商工課【TEL：0288-53-3795】

その他にも「湯巡りスタンプラリー」、「星あかりツアー（星空観察）」、「全日本氷彫刻奥日光大会（ライトアップ展示）」など、様々な企画が開催されます。

問合せ：(社)日光観光協会 【TEL:0288-54-2496】

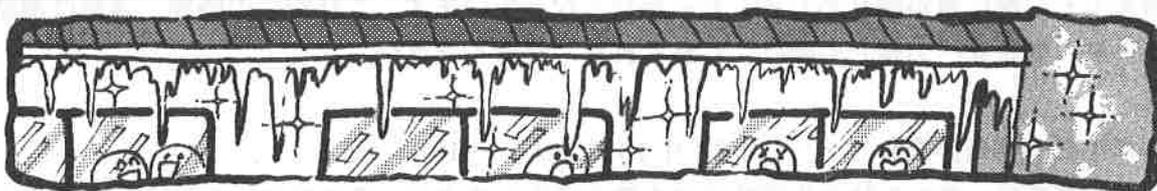
■歩道情報

！通行止めのおしらせ！

場所	状況	お問合せ先
太郎山ハガタテコース	復旧の見通しはないようです。	日光市 観光課【0288-53-3795】
弓張峠～西ノ湖	台風9号の影響で、倒木や歩道の破損があるため、現在通行止めです。	今市林務事務所【0288-21-1178】

■交通情報

道路の冬期閉鎖



※以下の日程は予定です。雪の状況によって、毎年変動があるので、期間の前後は事前に確認をしてください。

道路	閉鎖期間	お問合せ先
中宮祠足尾線（旧中禅寺湖スカイライン）	11/30 正午～4/中	栃木県日光土木事務所 【0288-53-1211】
金精道路	12/25～4/19	同上
山王林道（奥鬼怒林道）	冬期閉鎖中	栃木県日光治山事務所 【0288-54-0539】

各種交通機関の営業期間

交通機関	営業期間	お問合せ先
低公害バス	今年の営業は、既に終了しています。	日光自然博物館 【0288-55-0880】
日光白根山ロープウェー	今年の夏山営業は、既に終了しています。 冬営業は 12/中下旬頃～ゴールデンウィーク明けまでです。	丸沼高原総合案内【0278-58-2211】
中禅寺湖遊覧船	今年の営業は、既に終了しています。	船の駅中禅寺 【0288-55-0360】

◇国道120号線の凍結にもご注意ください。

凍結時期の目安は、金精道路が11月中旬、いろは坂が12月上旬頃からです。

融雪剤の散布開始の時期（過去3年）

年度	金精道路	いろは坂
平成16年	11/16	12/1
平成17年	11/10	11/30
平成18年	11/15	12/29



■スキー場情報

※雪の状況により、オープン日に若干の変動があります。

スキー場	期間（予定）	お問合せ先
丸沼高原	11/10～ゴールデンウィーク明け	丸沼高原総合案内 【0278-58-2211】
光徳XC	12月下旬～3月雪がなくなるまで	日光アストリアホテル 【0288-55-0585】
日光湯元	12/21～3/31	東武興業 日光事務所 【0288-53-0901】 日光湯元ロッヂ（シーズン中のみ）【0288-62-2532】
霧降高原	休業	—

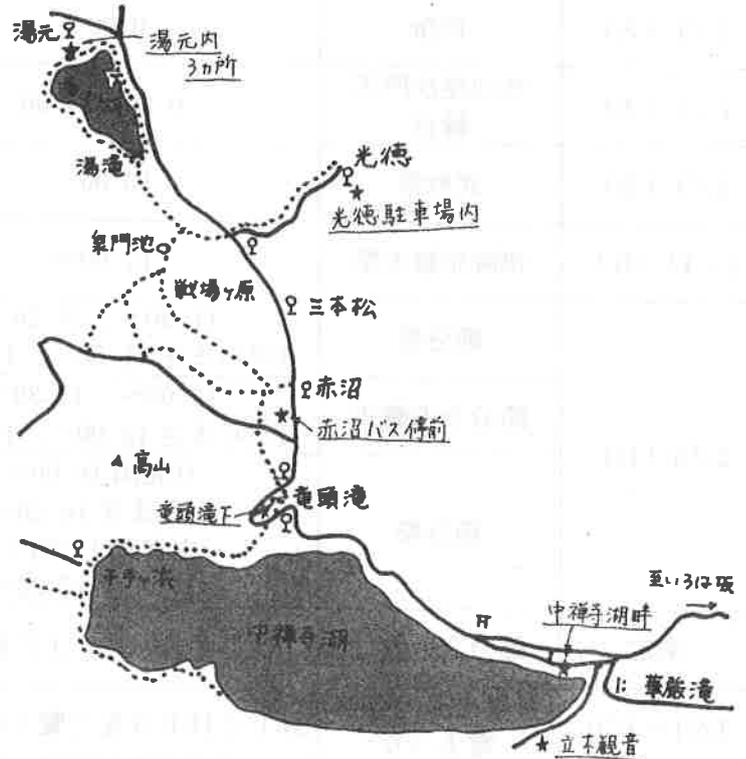
トイレ情報

奥日光では、冬の間、利用できないトイレがあります。(閉鎖期間は、雪の状況などによって変動します。)

◆冬期閉鎖期間◆

トイレ	閉鎖期間 (予定)
三本松	12/上~4/上
華厳の滝駐車場	12/1~3/末
二荒山神社東側	
湯ノ湖畔	11/下~4/上
中宮祠足尾線	12/1~4/上
歌ヶ浜	12/上~3/31
西6番園地	12/1~3/31
イタリア大使館別荘 記念公園	12/1~3/31
赤沼情報センター横	12/1~4/25
小田代原	
千手ヶ浜	
明智平	12/上~3/31
湯滝	12/上~4/下

◆冬期でも開いているトイレ◆



■スノーシュー、クロスカントリー レンタル情報

日光湯元ビジターセンターでは、冬の間、スノーシューやクロスカントリーの貸し出しを行っています。料金は、以下のとおりです。雪の状況や、イベントの有無によって貸し出せない場合もありますので、ご利用の際は、当ビジターセンターまでお問合せください。

レンタルの種類	半日	一日
かんじき		
子ども用スノーシュー	300円	500円
プラスチックスノーシュー		
その他のスノーシュー	700円	1,000円
クロスカントリースキーセット (板、靴、ストック)	1,500円	2,300円
ストック、スパッツ	各100円	各200円

XC スキー足サイズ 17.5cm~
身長 110cm~



■クマ情報

今年も多くの目撃情報が寄せられていたツキノワグマですが、そろそろ冬眠の時期に入ります。

例年、目撃は11月頃まで。春は、5月上旬頃から目撃され始めています。

■日光の催し (12~2月)

日付	催し物	時間	場所	お問合せ先
12/31 (月)	歳末会	採灯大護摩供 23:45~	日光山輪王寺	日光山輪王寺 【0288-54-0531】
1/1 (火)	初詣	0:00~	二社一寺	二荒山神社、 東照宮、輪王寺
1/3 (木)	外山毘沙門天 縁日	0:00~14:00	外山山頂	日光山輪王寺
1/4 (金)	武射祭	10:00~	二荒山神社中宮祠	二荒山神社中宮祠 【0288-55-0017】
1/14 (月)	律院年越大祭	11:00~	興雲律院	興雲律院 【0288-54-0260】
2/3 (日)	節分祭	11:30~、14:20~ (がらまき 11:50~、14:50~)	日光東照宮 五重塔前	日光東照宮 【0288-54-0560】
	節分会追儺式	12:00~、14:30~ (がらまき 12:00~、14:45~)	日光山輪王寺 三仏堂	日光山輪王寺
	節分祭	日光山 16:00~ (がらまき 16:20~) 中宮祠 15:00~ (がらまき 15:30~)	二荒山神社 (日光山、中宮祠)	日光二荒山神社 【0288-54-0535】 二荒山神社中宮祠
未定	節分会追儺式	11/末~12/上に決定	湯元温泉寺	立木観音 【0288-55-0013】
12/1~3/31	奥日光湯元温泉 雪まつり	詳しくはP.9をご覧ください。	湯元温泉	(社)日光観光協会 【0288-54-2496】

■お知らせ

★ビジターセンターの開館日のお知らせ

12・1月は、土日祝日、年末年始のみの開館となります。2月からは通常開館になります。
詳しくは、カレンダーのページをご覧ください。

★足湯、冬休み中です。

湯元内にある足湯「あんよの湯」は、12月からお休みになります。
来年のオープンは4月頃、気候と相談しながらとなります。

★無料休憩所も冬期閉鎖です。

ビジターセンター横の無料休憩所は、冬の間、スノーシューなどの貸出所となるため、閉鎖です。
来年のオープンには雪の状況を見ながらとなります。



■ビジターセンターへの寄付 ありがとうございます!

仁平 勲さま：小田代原定点撮影写真集
打越雅男さま：イベント写真
山形 護さま：イベント写真

加藤忠司さま：お菓子
橋田鈴子さま：袋 たくさん
荒武宏司さま：ミカン

次号は

1月下旬

発行予定です

■編集後記

朝、カーテンを開けると、窓の外が白くなっていました。11月19日のことです。スリッパしないようにソロソロと走る車を横目に雪かきをしていました。これからの時期は、雪は降らなくても道路は凍結します。奥日光にお越しの際は、ご注意ください。(矢口)

今年こそ!!

スノーシューで 小田代原ハイク

昨年は荒天により、中止となってしまったこのイベント。

もう一度、チャレンジしたいと思います。

今年こそスノーシューをはいて、

静かな小田代原を目指してみませんか？



日時 : 平成20年2月3日(日) 8:30~15:00

(三本松着 8:04 三本松発 15:29のバスがあります)

場所 : 三本松~小田代原

参加費 : 大人 ¥1000 小・中学生 ¥800

(スノーシューのレンタルが必要な方は別途料金がかかります)

定員 : 15名 (先着順)

対象 : 小学校4年生以上 (一日中、野外での活動が可能な方!)

※日中でも氷点下になることがあります。十分な防寒対策が必要です。

コース : 三本松~小田代歩道~小田代原~小田代歩道~三本松

- ☆ 荒天中止です。荒天が見込まれる場合には、前日に中止の連絡を差し上げます。
- ☆ 当日の状況により、スケジュールやコースを変更する場合がございますので、ご了承ください。
- ☆ 予約のキャンセルをされる場合には、お早めにご連絡下さい。
- ☆ お申込み頂いた方には、後程、詳しい要項をお送りいたします。



お問合せ・お申込みは...

(財) 自然公園財団日光支部 (担当: 友田)

〒321-1662 栃木県日光市湯元 日光湯元ビジターセンター内

TEL: 0288-62-2321 FAX: 0288-62-2378

お申込みは、電話・FAXにて次の事項を上記までお知らせください。

受付開始は平成19年12月3日(月)からです。

- ① イベントのタイトル
- ② お名前
- ③ 年齢
- ④ 性別
- ⑤ ご住所 (郵便番号から)
- ⑥ 電話番号 (あればFAX番号も)
- ⑦ 前日の連絡先
- ⑧ 集合場所までの交通手段
- ⑨ この催しをお知りになった手段
- ⑩ スノーシューレンタルの有無



行こう!冬の森歩き

～スノーシューで行く 奥日光の森～

雪に覆われた、冬の奥日光。

夏には分からない、生き物たちの息吹が聞こえてくる。

冬の森も、きっと面白い!!

♪日 時：平成20年2月10日(日) 9:30～14:30

♪場 所：奥日光 金精の森を予定(雪の状況により変更あり)

♪集 合：日光湯元ビジターセンター

♪参加費：大人¥1,000 小・中学生¥800

(スノーシュー、スパッツ等のレンタルが必要な方は、別途料金がかかります。)

♪定 員：15名(先着順)

♪対 象：小学4年生以上(一日中、野外で活動できる方)

♪内 容：雪の森を、動物の足跡を探してハイキングします。

スノーシューをはいて、冬しか行けない場所を歩きます。

※この時期の奥日光は、1日中氷点下のことも多くあります。

防寒対策はしっかりとお願いします。

★荒天中止です。中止の場合は、前日までに連絡さしあげます。

★当日の状況により、スケジュールは、予告なく変更することがございます。ご了承ください。

★予約のキャンセルをされる方は、お早めにご連絡ください。

★参加中の怪我は、基本的に自己責任になります。

お申込みいただいた方には、詳しい参加要項をお送りいたします。

お問合せ・お申込みは…

(財)自然公園財団日光支部 (担当：矢口)

〒321-1662 栃木県日光市湯元 日光湯元ビジターセンター内

TEL: 0288-62-2321 FAX: 0288-62-2378

お申込みは、電話・FAXにて次の事項を上記までお知らせください。

(平成19年12月3日(月)より受付開始です)

- ①イベントのタイトル
- ②氏名
- ③年齢
- ④性別
- ⑤住所(郵便番号から)
- ⑥電話番号(あればFAX番号も)
- ⑦前日の連絡先
- ⑧集合場所までの交通手段
- ⑨この催しを何でお知りになったか
- ⑩スノーシューレンタルの有無

クロスカントリースキーで雪上ウォッチング(初級者向け)

クロスカントリースキーで戦場ヶ原をゆったり、冬の自然ウォッチング

日時：平成20年2月17日(日) 9:45~15:30 (9:30より受付開始)

集合場所：戦場ヶ原・三本松駐車場(中央付近)

募集人員：15名(小学4年生以上/先着順)

参加費：大人1000円 小・中学生800円 (スキーセットのレンタル料は別途)

□ レンタル料は、スキーセット(板、靴、ストック、スパッツ)2000円です。



スケジュール

9:30 受付開始(三本松駐車場)

9:45 開会

10:00 基礎練習(三本松園地)

11:30 昼食(三本松駐車場)

12:30 三本松~逆川橋~光徳~三本松の平らなコースをハイキング

15:30 閉会・解散(三本松駐車場)



持ち物：お弁当、水筒、リュック、おやつ、敷物、他

※お昼時は、自由解散で三本松のお茶屋等も利用可能です。

服装：帽子、手袋(できれば雪の付かない素材のもの)、防寒着(服装は、濡れにくいもの。

歩くと暑く、休むと寒いので温度調整のできるもの)、厚手の靴下、サングラス、他

お申込み方法：電話、ファックスにて次の事項をご連絡下さい。

- ①お申込みのイベント名 ②ご氏名 ③年齢 ④性別 ⑤住所(郵便番号から)
- ⑥電話番号(あればファックス番号) ⑦集合場所までの交通手段
- ⑧この催しを何でお知りになったか ⑨前日の連絡先
- ⑩レンタルの要否(レンタルの必要な方は、身長と、厚手の靴下をはいた時の足のサイズをお知らせください。)

※催行人員は5名以上です。応募者が少ない場合には中止とさせていただきますのでご了承下さい。2月10日(日)に催行の決定を致します。

※受付開始は、平成19年12月3日(月)からです。

その他：・荒天中止です。荒天が見込まれる場合には前日に中止のご連絡をします。

・当日の状況によりスケジュールやコースを変更する場合があります。

(雪不足のため中止になる場合もあります。中止は決まり次第ご連絡致します。)

・予約のキャンセルをされる場合には、お早めにご連絡下さい。

・参加中の怪我などにつきましては、基本的に参加者ご自身の責任となります。

(財)自然公園財団日光支部 (日光湯元ビジターセンター内)

〒321-1662 日光市湯元 電話:0288(62)2321 FAX:0288(62)2378